

## 貸借対照表

(2013年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>【流動資産】</b>	693,546	<b>【流動負債】</b>	286,226
現金及び預金	339,627	買掛金	127,795
営業未収金	133,470	未払金	91,291
商 品	189,609	未払費用	30,679
未 収 金	20,172	未払法人税等	3,567
そ の 他	10,665	未払消費税等	11,082
		賞与引当金	13,772
		そ の 他	8,038
<b>【固定資産】</b>	398,455	<b>【固定負債】</b>	61,591
有形固定資産	318,182	退職給付引当金	50,450
建 物	251,638	役員退職慰労引当金	11,141
工 具 器 具 備 品	66,544		
		<b>負債合計</b>	<b>347,817</b>
無形固定資産	13,542	(純資産の部)	
商 標 権 等	726	<b>【株主資本】</b>	744,183
ソ フ ト ウ ェ ア	12,815	資 本 金	98,000
投資その他の資産	66,729	資本剰余金	513,915
長期前払費用	7,099	資 本 準 備 金	98,000
差入敷金保証金	59,629	その他資本剰余金	415,915
		利益剰余金	132,268
		その他利益剰余金	132,268
		<b>純資産合計</b>	<b>744,183</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,092,001</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,092,001</b>

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

自2012年4月 1日  
至2013年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額	
<b>【売 上 高】</b>		
ｼﾞｬﾝﾄﾞｴﾙﾌ等営業売上高	1,997,769	
催事営業売上高	615,144	
ｶﾌﾞﾞﾞ等営業売上高	486,561	
受託・附帯事業収入	154,530	
その他収入	45,202	3,299,208
<b>【売上原価】</b>		
ｼﾞｬﾝﾄﾞｴﾙﾌ等営業売上原価	1,245,951	
催事営業売上原価	507,894	
ｶﾌﾞﾞﾞ等営業売上原価	257,249	2,011,095
売上総利益		1,288,113
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		1,352,835
営業損失		64,722
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	122	
その他	2,642	2,764
<b>【営業外費用】</b>		
雑損失	2,917	2,917
経常損失		64,874
<b>【特別損失】</b>		
固定資産除却損	133	133
税引前当期純損失		65,008
法人税、住民税及び事業税	3,573	
法人税等調整額	21,059	24,632
当期純損失		89,641

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

自2012年4月 1日

至2013年3月31日

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本 合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	98,000	98,000	415,915	513,915	221,909	221,909	833,824	833,824
当期変動額								
当期純損失					△89,641	△89,641	△89,641	△89,641
当期変動額計					△89,641	△89,641	△89,641	△89,641
当期末残高	98,000	98,000	415,915	513,915	132,268	132,268	744,183	744,183

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1-1 資産の評価基準及び評価方法

##### たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品 売価還元原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算出)によっております。

#### 1-2 固定資産の減価償却の方法

##### (1)有形固定資産

定率法によっております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)及び2011年1月4日に(株)アトレから承継した有形固定資産については定額法(シャンドエルブ大森店、シャンドエルブ西船橋店、シャンドエルブ吉祥寺店、ドトールコーヒー南柏店、神戸屋南柏店、神戸屋北小金店については定率法)によっております。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

##### (2)無形固定資産

定額法によっております。なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

##### (3)長期前払費用

均等償却によっております。なお、償却期間については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

#### 1-3 引当金の計上基準

##### (1)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

##### (2)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務(簡便法による見込額)に基づいて、当期末に発生していると認められる額を計上しております。

##### (3)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### 1-4 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

## 1-5 会計方針の変更

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これに伴う当事業年度の損益に与える影響は軽微であります。

## 2 貸借対照表に関する注記

### 2-1 関係会社に対する金銭債権および金銭債務

#### 短期金銭債権

＜株式会社アトレ＞	125,327千円
＜東日本旅客鉄道株式会社＞	3,884千円

#### 短期金銭債務

＜株式会社アトレ＞	35,921千円
＜東日本旅客鉄道株式会社＞	9,697千円

### 2-2 資産に係る減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額	304,620千円
----------------	-----------

## 3 損益計算書に関する注記

### 関係会社との取引

#### 株式会社アトレ

営業取引	営業収益	124,807千円
	営業費用	281,156千円

#### 東日本旅客鉄道株式会社

営業取引	営業費用	52,976千円
------	------	----------

## 4 株主資本等変動計算書に関する注記

2012年度末(2013年3月31日)における発行済株式の数

普通株式	1,960株
------	--------

## 5 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金及び退職給付引当金であり、繰延税金資産の算定にあたり、翌事業年度における回収可能見込額を超える金額を評価性引当額として控除しております。

## 6 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産	379,685円64銭
1株当たりの当期純損失	45,735円24銭